

先人の教えに学ぶ!

オンライン
参加無料

四国防災八十八話 シンポジウム



令和5年

3月6日(月) 19時~20時半

場所: Zoom 参加費: 無料
主催: 四国防災八十八話・普及啓発研究会
共催: 徳島大学環境防災研究センター
香川大学危機管理先端教育研究センター
国土交通省四国地方整備局
協力: NHK 徳島放送局, エフエムびざん
協賛: 一般社団法人 四国クリエイト協会

開催趣旨
プログラムは
裏面に記載

お申し込みは
こちらから



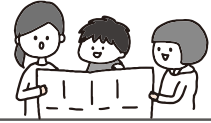
<https://forms.gle/HbrhBZjSd6nTzh8x7>

お申し込みフォーム
開催日 3 日前になりましたら
zoom の URL を送付します

申込期日
令和5年3月2日(木)

《趣旨説明》

四国防災八十八話には、四国各地に残された災害に関する言い伝えや体験談がまとめられており、令和5年度には災害伝承イラストマップ～高知版～を発行する予定です。高知でも様々な災害によって多くの人が犠牲になり、特に津波では地域全体が壊滅する“亡所”となったところが各地にありました。本シンポジウムでは、高知の津波、洪水、土石流などの過去の災害を「映像」「朗読」「イラスト」などで紹介し、災害への備えについてみなさんと考えたいと思います。



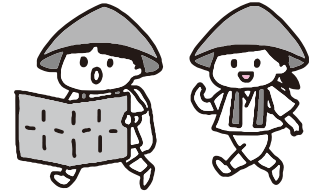
プログラム

1. シンポジウムの趣旨説明（5分）

徳島大学環境防災研究センター センター長 上月康則

2. 四国防災八十八話と高知の防災風土資源（15分）

香川大学危機管理先端教育研究センター 客員教授 松尾 裕治



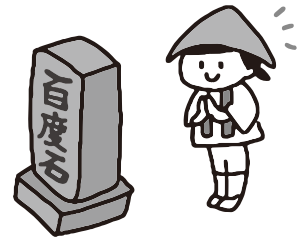
3. 昭和南海地震の映像に学ぶ（10分）

解説：NHK 報道局社会部 記者 宮原豪一

NHK 徳島放送局 アナウンサー 安田真一郎

4. イラストマップ～高知編～（10分）

徳島大学環境防災研究センター 助教 松重 摩耶



5. 行ってみた ～元河川管理者・技術者として感じたこと～（10分）

香川大学危機管理先端教育研究センター 副センター長 野本 稔浩

6. 語ってみた ～朗読ラジオ番組を製作してみて～（15分）

エフエムびざん ディレクター 瀬戸 恵深

7. まとめ～教訓、伝承～（10分）

①避難と共助（声かけ）、②ローテクと科学（迷信人柱）、

③亡所と復興、④忘れず、伝え、学ぶ（石碑）

徳島大学環境防災研究センター センター長 上月康則



8. 質疑・ディスカッション（15分）

お申込み

下記アドレス、またはQRコードより事前申し込みをしてください。

開催日3日前になりましたら登録いただいたアドレスに

ZoomのURLを送付させていただきます。

<https://forms.gle/HbrhBZjSd6nTzh8x7>



お問い合わせ先

徳島大学環境防災研究センター TEL:088-656-8965 FAX:088-656-8017

メール：matsushige@tokushima-u.ac.jp（松重）

四国防災八十八話・普及啓発研究会 HP: <https://shikokubousai88wa-t.amebaownd.com/>

申込期日：令和5年3月2日（木）まで 皆様のご参加をお待ちしております！

